内中小企業。

令和2年4月~6月期 新型コロナウイルスの影響甚大、過去に類を見ない落ち込み

本会調査結果概要

元年 10 月- 12 月



DI 平均值▲ 27.1 DI 平均值▲ 38.5



ポイント上昇して▲67・9となってい

ている。来期見通しにおいては2・5

▲38・5から31・9ポイント下降し

昭和53年の調査開始以来最低の (同期比) については▲70・4とな

前回調査(2年1-3月期

DI 平均值▲ 67.9

業種別景況動向

食料品

10-12	1-3	4-6	来期見通
▲26.0	▲65.1	▲ 71.5	▲63.7

同期比の売上高DΙは▲69.7、収益性 D I は▲73.2で、両方を合せた D I 平均値 は▲71.5となり「雨」模様が続いている。

来期見通しは7.8ポイント上昇して ▲63.7となり「雨」模様が続く見通しに なっている。

なお、前期比の売上高DIは▲73.3、収 益性DIは▲78.4となった。

また、雇用人員判断 D I は▲35.3、設備 操業率DIは▲51.0、設備投資実施率は 18.2%となった。

繊維・同製品

10-12	1-3	4-6	来期見通
▲34.5	▲34.6	▲87.5	▲ 79.2

同期比の売上高DIは▲88.9、収益性 DΙは▲86.1で、両方を合せたDΙ平均値 は▲87.5となり「雨」模様が続いている。 来期見通しは8.3ポイント上昇して▲79.2 となり「雨」模様が続く見通しになってい

なお、前期比の売上高DIは▲77.7、 益性DIは▲74.1となった。

また、雇用人員判断 D I は▲14.8、設備 操業率 D I は▲59.3、設備投資実施率は 5.6%となった。

ポイント下降している。 においては0・2ポイント下降して ▲80·6となり、 ▲8·8となっている。 72・2となり、 収益性DI 高 D I (同期比) (同期比) 前回調査から31・7 前 につい につい 来期見通し 調 查 から ては ては

は

24 は ▲11・6となり、 資金繰りDI イント下降している。 (前期比)

4ポ 前回調査から について

見通しにおいては5・2ポイント上昇 32・2ポイント下降している。 して▲67・0となっている

ポイント下降している。来期見通し ▲88・5となっている。 においては0・5ポイント下降して ▲86・0となり、前回調査から31・4 業況DI(同期比)については

> 下降している。業種別で高い実施率 となり、前回調査から7・6ポイント

となったのは「機械・機器 (26・7%)

で、目的別では「品質向上」、「省エネ」

ては9・8となり、 原材料価格D— (前期比) 前回 査 から

> 資計画率については22・8%となっ となっている。また、来期の設備投

6.5ポイント下降している。 8.6ポイント下降している。 ▲9.7となり、 販売価格Dー (前期比) 前回 について 査 から

設備操業率Dー

(前期比)

につい

対象500社のうち286社 26・4ポイント下降している。 ては▲58・0となり、 回収率は57・2%で、 4人であった。 前回 調 査から 杳

6.6ポイント上昇している。 金融機関の態度D 前回調査から (前期比) にこ

設備投資実施率については16・4%

ついては3・2となり、

高と収益性を合せたDI

紙・加工品

10-12	1-3	4-6	来期見通
▲50.0	▲68.8	▲ 100.0	▲ 100.0

同期比の売上高 D I 、収益性 D I ともに ▲100.0で、両方を合せた D I 平均値は ▲100.0 となり「雨」模様が続いている。来期見通しは 今回調査と同じく ▲100.0となり「雨」模様が 続く見通しになっている。

なお、前期比の売上高 D I は▲85.8、収益 性 D I は▲71.5となった。

また、雇用人員判断 D I は▲35.7、設備操業率 D I は▲71.4、設備投資実施率は7.1%となった。

金属・同製品

10-12	1-3	4-6	来期見通
	FINITE STATES		ETTITITI TO
▲ 32.9	▲ 47.1	▲ 78.4	▲ 70.8

同期比の売上高 D I 、収益性 D I ともに ▲78.4で、両方を合せた D I 平均値は ▲78.4と なり「雨」模様が続いている。来期見通しは7.6 ポイント上昇して ▲70.8となり「雨」模様が続く見通しになっている。

なお、前期比の売上高DIは▲75.7、収益性 DIは▲85.2となった。

また、雇用人員判断DIは▲53.9、設備操業率 DIは▲80.8、設備投資実施率は13.9%となった。

プラスチック製品

10-12	1-3	4-6	来期見通
		FITTING	
▲18.2	▲25.0	▲88.3	▲ 67.7

同期比の売上高 D I は ▲ 94.1、収益性 D I は ▲ 82.4 で、両方を合せた D I 平均値は ▲ 88.3 となり「雨」模様に転じている。来期見通しは 20.6 ポイント上昇して ▲ 67.7 となり「雨」模様 が続く見通しになっている。

なお、前期比の売上高 D I は ▲ 76.5、収益性 D I は ▲ 75.0となった。

また、雇用人員判断DIは▲56.3、設備操業率DIは▲93.8、設備投資実施率は18.8%となった。

木材・木製品

10-12	1-3	4-6	来期見通
		FITTING	
▲18.2	▲22.2	▲ 56.6	▲ 74.4

同期比の売上高DIは▲50.0、収益性DIは ▲63.1で、両方を合せたDI平均値は▲56.6 となり「雨」模様に転じている。来期見通しは 17.8ポイント下降して▲74.4となり「雨」模様 が続く見通しになっている。

なお、前期比の売上高DIは▲50.0、収益性 DIは▲47.3となった。

また、雇用人員判断DIは▲10.5、設備操業率DIは▲52.6、設備投資実施率は5.3%となった。

窯業・土石製品

10-12	1-3	4-6	来期見通
▲ 4.2	▲ 4.0	▲24.5	▲ 45.6

同期比の売上高DIは▲20.0、収益性DIは ▲28.9で、両方を合せたDI平均値は▲24.5と なり「小雨」模様に転じている。来期見通しは 21.1ポイント下降して▲45.6となり「雨」模様 に転じる見通しになっている。

なお、前期比の売上高DIは▲35.6、収益性 DIは▲37.5となった。

また、雇用人員判断DIは22.5、設備操業率 DIは▲18.0、設備投資実施率は18.2%となった

機械・機器

10-12	1-3	4-6	来期見通
▲35.3	▲36.5	▲82.7	▲ 70.4

同期比の売上高DIは▲77.6、収益性DIは ▲87.7で、両方を合せたDI平均値は▲82.7と なり「雨」模様が続いている。来期見通しは12.3 ポイント上昇して▲70.4となり「雨」模様が続 く見通しになっている。

なお、前期比の売上高 D I は **▲**77.0、収益性 D I は **▲**73.6となった。

また、雇用人員判断 D I は▲43.4、設備操業率 D I は▲69.8、設備投資実施率は26.7%となった